

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様	Version 0.99c
東京大学	2015/04/30

11.4.	調剤実施情報作成者情報.....	33
11.5.	調剤実施情報提出先情報.....	34
11.6.	処方オーダー番号情報.....	35
11.7.	調剤実施情報.....	36
11.8.	調剤実施情報ボディ部.....	37
11.8.1.	ボディ部に記載される項目.....	37
11.8.2.	ボディ部基本構造.....	38
11.8.3.	調剤実施情報セクション.....	38
11.8.4.	調剤実施補足情報セクション.....	45
11.8.5.	調剤実施観察情報セクション.....	47
12.	各種コード値について.....	49
13.	単位について.....	49
14.	実体参照置換について.....	50

電子の処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様	Version 0.99c
東京大学	2015/04/30

1. 改訂履歴

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

2. この文書の目的

この文書は、処方せんの電子化運用を実現するための、医療機関および調剤薬局間での電子的な処方指示情報・調剤実施情報の連携に使用する電子的メッセージ記述仕様を記載したものである。

3. この文書の位置づけ

この文書に記述された内容は、電子的な処方指示情報・調剤実施情報メッセージの実装に関する仕様に関する解説である。本文書の内容は同時に公開される XML スキーマ、およびサンプル XML ファイルを補完するものであり、内容に食い違いがある場合は XML スキーマが優先される。

4. 参照情報

下記は、本仕様の作成に当たって参照した他の標準的仕様、資料等の一覧である。

文献目録：

- ・ Health Level Seven International. CDA® Release 2, <http://www.hl7.org/>
- ・ 保健医療福祉情報システム工業会. 院外処方せん 2次元シンボル記録条件規約 Ver1.1 (制定 2012年 4月), <http://www.jahis.jp/>
- ・ 保健医療福祉情報システム工業会. 電子版お薬手帳データフォーマット仕様書 Ver1.1 (制定 2013年 9月), <http://www.jahis.jp/>

5. メッセージ構造の概略

処方指示情報および調剤実施情報メッセージはともに、大きく分けてヘッダ部とボディ部からなる。ヘッダ部には、患者情報、メッセージ作成者、メッセージ送信先、実施日付、実施者の各項目を持つ。ボディ部は、処方情報セクションあるいは調剤実施情報セクションからなる。処方情報セクションは、医療機関が発行した処方に含まれる処方指示に関して、発行日、処方医、薬剤、用法、用量などの情報を記載する。調剤実施情報セクションは、薬剤、および払い出した薬剤の量を薬剤ごとに記載する。いずれの場合も、1薬剤ごとに 1entry 記載することが原則である。複数の薬剤が同一の Rp.に記載されている場合は、それぞれの薬剤を独立して記述する。

6. 凡例

各表中の最後の列に記載されている記号は、以下の意味を持つ。

M：要素の存在が必須であり、値の記述も必須。

R：要素の存在は必須ではないが、値がある場合は記述が必須。省略された場合、デフォルト値が存在すればその値が使用される。

O：要素の存在は必須ではなく、値がある場合でも省略可。省略された場合、デフォルト

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

値が存在すればその値が使用される。

1..n：その要素が最小1回、最大でn回出現することを示す。

7. 文字コード

本 CDA では、ファイル記述の文字エンコーディングとして、UTF-8 を使用する。

使用できる文字の種類については、JIS X 0208-1990 に規定される漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、特殊記号を含む全角文字と半角の英数字記号とし、半角カタカナは使用禁止とする。

JISX0208 に含まれない丸付き数字 (①) 等は用いない。また、ローマ数字は V、X、I を組み合わせて入力するなど、適宜置き換えるものとする。

8. データ型について

型名	内容	記法	例	備考
CD	コード型	半角英数記号	“001”, “F”, “01A”	コード値とコードテーブルの OID の組み合わせ
ST	文字列型	半角カナは除く	文字列	文字列の実態参照あり
TS	タイムスタンプ	半角数字	20080513	日付と時間
URL	URL 型	半角英数記号	“tel:0312345678”	tel: など、プレフィックスがつく
UID	ID 型	半角英数記号	0122112	ID 番号と発行組織の OID の組み合わせ
PQ	物理量型	半角英数	100mg	単位付きの実数

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

9. メッセージ構造

9.1. メッセージの基本構造

医療機関での処方発行時に作成する処方指示情報、調剤薬局での調剤時に作成する調剤実施情報はそれぞれ、CDAR2に準拠したXML形式で記述する。1回の処方指示ごとに、対となる1回の調剤実施を行う想定とし、1対の処方指示情報・調剤実施情報を一つのXML文書として記述する想定とする。全体構造は以下の通りとする。

区分	内容
文書管理情報	文書の管理情報を記載する。
処方指示情報	医療機関で発行された処方内容に関する情報を HL7 CDA R2 準拠の形式で記述する。
調剤実施情報	調剤薬局で実施された調剤内容に関する情報を HL7 CDA R2 準拠の形式で記述する。

9.2. メッセージ構造の概要

XPath	記法	内容	
/EPD/		文書のルート要素	1..1
id/			M
@extension	半角英	処方番号	M
@root	半角数	固定：1.2.392.200250.3.3.4	M
Prescription/		処方指示情報	1..1
ClinicalDocument/			M
Dispensing/		調剤実施情報	0..1
ClinicalDocument/			M

9.3. XML サンプル

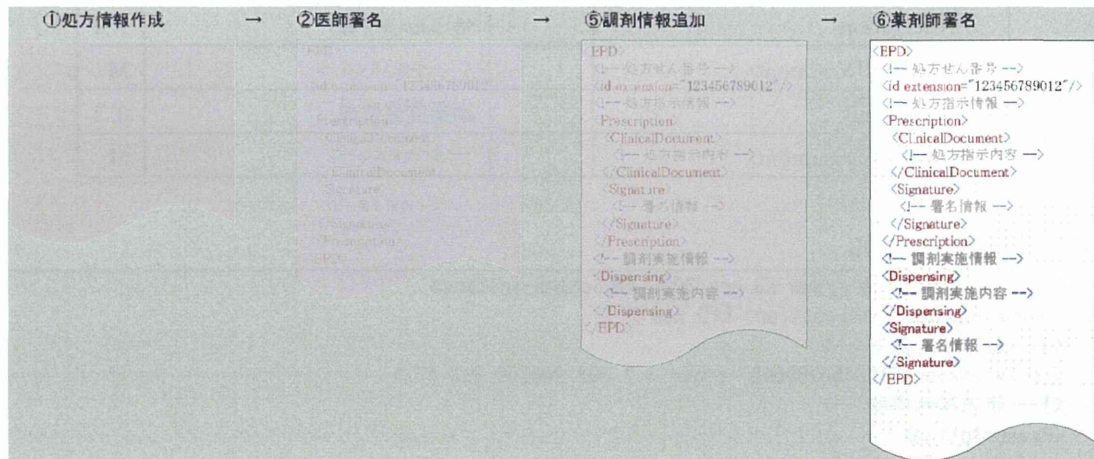
```
<EPD xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
xsi:noNamespaceSchemaLocation="EPD.xsd">
  <!-- 処方せん番号 -->
  <id extension="123456789012" root="1.2.392.200250.3.3.4"/>
  <!-- 処方指示情報 -->
  <Prescription>
    <ClinicalDocument>
      <!-- 処方指示内容をHL7 CDA R2に準拠した形式で記述する -->
    </ClinicalDocument>
  </Prescription>
  <!-- 調剤実施情報 -->
  <Dispensing>
    <ClinicalDocument>
      <!-- 調剤実施内容をHL7 CDA R2に準拠した形式で記述する -->
    </ClinicalDocument>
  </Dispensing >
</EPD>
```

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

9.4. メッセージの運用について

本記述規格により定める処方指示情報、調剤実施情報、およびメッセージ全体に対する運用上の取り扱いについては以下の流れを想定する。

- ① 医療機関受診時の処方オーダー発行ごとに、処方指示内容（/EPD/Prescription）を含む本文書（/EPD）を作成する。ただし、処方指示情報内容は、HL7 CDA R2 に準拠した記載とする。（/EPD/Prescription/ClinicalDocument）
- ② 作成した文書の処方指示内容（/EPD/Prescription）に対し、処方発行医師の保有する電子証明書により電子署名を行う。
- ③ ②の文書を外部サービスへ送信、保管する。
- ④ 調剤薬局で、③の文書を受信し、処方指示内容を検証する。
- ⑤ 調剤実施後、④で受信した文書に対し、調剤実施内容（/EPD/Dispensing）を追記する。ただし、調剤実施情報内容は、HL7 CDA R2 に準拠した記載とする。（/EPD/Dispensing/ClinicalDocument）
- ⑥ 全文書（/EPD）に対し、薬剤師の保有する電子証明書により電子署名を行う。
- ⑦ ⑤で作成された文書を外部サービスへ送信、保管する。



9.5. 電子署名・タイムスタンプについて

9.5.1. 電子署名・タイムスタンプの形式

電子署名タイムスタンプの形式については、RFC3275 に規定される形式の中で、Enveloped Signature を使用する。

処方情報作成時の電子署名形式は、XAAdES-T とする。また、調剤情報作成時の電子署名形式は、XAAdES-X-L を用いることとする。

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様	Version 0.99c
東京大学	2015/04/30

9.5.2. 電子署名

厚生労働省 HPKI 認証局専門家会議の認める HPKI 認証局の発行する署名用公開鍵証明書を用いる。署名の付与および検証は RFC3275 従う。ただし Enveloped Signature を用いることとする。HPKI 認証局の発行する署名用公開鍵証明書を用いる場合は Subject Directory Attributes の HcRole Attribute を検証時に確認すること。

9.5.3. タイムスタンプ

RFC3161 に定義されるタイムスタンププロトコルを用い、TSA (Time Stamp Authority) からタイムスタンプトークンを取得する。取得したタイムスタンプトークンは署名付与時に生成する。

タイムスタンプは、「タイムスタンプビジネスに係る指針—ネットワークの安心な利用と電子データの安全な長期保存のために—」(総務省、編成 16 年 11 月) 等で示されている時刻認証業務の基準に準拠し、財団法人日本データ通信協会が認証した時刻認証業者のものを用いるものとし、第 3 者がタイムスタンプを検証できるものとする。

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

10. 処方指示情報 CDA

10.1. ヘッダ情報

処方指示情報 CDA のヘッダ部には、文書管理に必要な項目が記載される。項目は以下の通り。

項目名	内容
HL7CDA 管理情報	HL7CDA で規定された項目(typeId, templateId, id)
文書種別	「処方指示情報」または「調剤実施情報」
文書名	「処方指示情報提供書」または「調剤実施情報提供書」
発行日	文書管理上の発行日
患者情報	患者番号、患者氏名、患者性別、患者生年月日
作成者情報	作成日、処方医師、医療機関番号・名称・郵便番号・住所・電話番号・FAX 番号
処方オーダー番号	処方オーダー番号、処方せん ID
処方実施情報	処方指示を表す実施区分・実施日・実施者所属機関の情報(機関番号・名称・郵便番号・住所・電話番号・FAX 番号)

10.2. ヘッダ情報詳細

XPath	記法	内容	
/ClinicalDocument/		CDA のルート要素	M
typeId/	半角英数	HL7CDA の必須要素。固定値	M
id/		文書番号(未使用、予約要素)	M
@nullFlavor	半角英数	“NI”固定	M
code/		文書コード	M
@code	半角英数	01：処方指示情報	M
@codeSystem	半角数記	文書区分コード表の OID 固定：1.2.392.200250.2.1.2.1	O
title/		文書名	M
text()	全角	固定：「処方指示情報提供書」	M
effectiveTime/		文書発行日	M
@value	半角数	YYYYMMDD	M
confidentialityCode/		守秘レベルコード。HL7 規定	M
@code	半角英数	固定：“N”	M
@codeSystem	半角数記	固定：2.16.840.1.113883.19.5	M
setId/		処方せん番号	M
versionNumber/		版数	R

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様	Version 0.99c
東京大学	2015/04/30

recordTarget/		患者情報	M
author/		処方せん作成者	M
custodian/		HL7CDA で必須の要素。	M
inFulfillmentOf/		処方オーダーに関する情報	M
documentationOf/		処方実施情報	M

ヘッダ部 XML サンプル

```

<ClinicalDocument xmlns="urn:hl7-org:v3" xmlns:voc="urn:hl7-org:v3/voc"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3
  CDA.xsd">
  <!--
  *****
  CDA Header
  *****
  -->
  <typeId root="2.16.840.1.113883.1.3" extension="POCD_HD000040"/>
  <id nullFlavor="N1"/>
  <!-- 文書区分コード -->
  <code code="01" codeSystem="1.2.392.200250.2.1.2.1"/>
  <title>処方指示情報提供書</title>
  <!-- 発行日 -->
  <effectiveTime value="20071025"/>
  <confidentialityCode code="N" codeSystem="2.16.840.1.113883.5.25"/>
  <!-- 処方せん番号 -->
  <setId extension="1234567890" root="1.2.392.200250.3.3.4"/>
  <!-- 版数 -->
  <versionNumber value="1"/>
  <!-- 患者情報 (詳細は別記) -->
  <recordTarget/>
  <!-- 作成者情報 (詳細は別記) -->
  <author/>
  <!-- custodianは、以下の形式で固定とする -->
  <custodian>
    <assignedCustodian>
      <representedCustodianOrganization>
        <id nullFlavor="N1"/>
      </representedCustodianOrganization>
    </assignedCustodian>
  </custodian>
  <!-- 処方指示・調剤実施情報 (詳細は別記) -->
  <documentationOf/>
  <!-- 以下ボディ部 (処方指示・調剤内容を記述) -->
  <component/>
</ClinicalDocument>

```

10.3. 患者情報

処方箋を交付された患者に関する情報は、/ClinicalDocument/recordTarget/要素に記述する。記述すべき内容は患者番号・患者番号発行組織 OID、患者氏名カナ・患者氏名漢字、患者性別、患者生年月日である。

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

XML 詳細

/ClinicalDocument/recordTarget/			M
id/		患者番号を格納	1..2
@extension	半角英数	患者番号を半角数字で記載	R
@root	半角英数記号	共有 ID の場合： 1.2.392.200250.3.3.1 (固定) 医療機関患者番号の場合： 1.2.392.200250.3.3.1 N N: “1” + “10 桁保険機関番号”	M
patient/		患者個人の情報	M
name/		患者氏名(カナ、漢字で繰り返 し)	M
@use	半角英数	氏名区分：SYL=カナ、IDE= 漢字	M
text()	全角文字、半角 英数	例：“佐藤 太郎” 例：“サトウ タロウ” 姓名の間には可能な場合は 全角スペースを挿入	M
administrativeGenderCode/		患者性別	M
@code	半角英数	性別コード：M=男、F=女	M
@codeSystem	半角数記	性別コード体型の OID 固定：2.16.840.1.113883.5.1	R
birthTime/		患者生年月日(YYYYMMDD)	M
@value	半角数字	例：19600101	M

XML サンプル

```

<!-- 患者情報 -->
<recordTarget>
  <patientRole>
    <!-- 患者番号 -->
    <id extension="12345678" root="1.2.392.200250.3.3.1.14710123456"/>
    <patient>
      <name use="SYL">サトウ タロウ</name>
      <name use="IDE">佐藤 太郎</name>
      <administrativeGenderCode code="F" codeSystem="2.16.840.1.113883.5.1"/>
      <birthTime value="19600101"/>
    </patient>
  </patientRole>
</recordTarget>

```

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

10.4. 処方指示情報作成者情報

処方せん発行医師の情報、医師所属医療機関の情報を記載する。

XML 詳細

/ClinicalDocument/author/			M
time/		作成日(YYYYMMDD)	M
@value	半角数字	例：20080513	M
assignedPerson/		作成者	M
id/		処方医 ID	0..2
@extension	半角英	処方医 ID 処方医師を一意に識別する ID 署名者 DN の場合： イシュア DN、シリアル No を「;(セミコロン)」で結合した値	M
@root	半角数記	処方医師 ID の OID 署名者 DN の場合： 1.2.392.200250.3.3.2 (固定) 医療機関内の利用者 ID の場合： 1.2.392.200250.3.3.2.N N: "1"+ 10 桁保険機関番号	M
name/		医師氏名	1..2
@use	半角英	カナ漢字区分 漢字氏名の場合：IDE カナ氏名の場合：SYL	M
text()	全角	例：鈴木 次郎 例：スズキ ジロウ (姓名の間に全角スペースを挿入)	M
representedOrganization/		医師診療科情報	M
id/		医師所属診療科番号情報	R
@extension	半角英数記	診療科番号	R
@root	半角数記	診療科番号表の OID "1.2.392.200250.3.2.1.N" N: "1"+ 10 桁保険機関番号	R
name/		診療科名称	R
@use	半角英	カナ漢字区分：IDE=漢字	R

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

text()	全角	例：内科	R
asOrganizationPartOf/ wholeOrganization		医師所属医療機関情報	M
id/		医療機関番号情報	M
@extension	半角英数記	保険機関番号	M
@root	半角数記	保険機関コード表のOID 固定：1.2.392.200250.2.2.1	O
name/		医療機関名称	M
@use	半角英	カナ漢字区分：IDE=漢字	R
text()	全角	例：浦添クリニック	M
telecom/		医療機関 電話・FAX 番号	1..2
@value	半角数記	電話番号。半角数字。 電話番号の場合はプレフィックス"tel:"、ファクシミリの場合は同じく"fax:"をつけること。	M
addr/		医療機関郵便番号・住所	M
postalCode/		郵便番号	M
@text()	半角数記	例：901-2501	M
streetAddressLine/		住所	M
@text()	全角	例：沖縄県浦添市安波茶 1-1-1	M

XML サンプル

```

<!-- ファイル作成機関情報 -->
<author>
  <!-- 処方箋作成日 (交付日) -->
  <time value="20100624"/>
  <assignedAuthor>
    <!-- 署名者DN -->
    <id extension="CN=JAPAN TELECOM CA, O=JAPAN TELECOM CO. LTD., C=JP:01234a"
root="1.2.392.200250.3.3.2"/>
    <!-- 利用者ID -->
    <id extension="user999 " root="1.2.392.200250.3.3.2.9911234567"/>
    <assignedPerson>
      <!-- 処方医師氏名 -->
      <name use="IDE">テスト 太郎</name>
      <name use="SYL">テスト タロウ</name>
    </assignedPerson>
    <representedOrganization>
      <!-- 処方医師所属診療科番号 -->
      <id extension="23" root="1.2.392.200250.3.2.1"/>
      <!-- 処方医師所属診療科名称 -->
      <name use="IDE">産婦人科</name>
    <asOrganizationPartOf>

```

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

```

<wholeOrganization>
  <!--医療機関番号-->
  <id extension="9911234567" root="1.2.392.200250.2.2.1"/>
  <!--医療機関名称-->
  <name>テスト病院</name>
  <!--電話番号-->
  <telecom value="tel:0112345678"/>
  <!--FAX番号-->
  <telecom value="fax:0112345678"/>
  <!--医療機関郵便番号・住所-->
  <addr>
    <postalCode>100-0004 </postalCode>
    <streetAddressLine>東京都千代田区大手町1-2-3</streetAddressLine>
  </addr>
</wholeOrganization>
</asOrganizationPartOf>
</representedOrganization>
</assignedAuthor>
</author>

```

10.5. 処方オーダー番号情報

当該処方に対する処方箋 ID、医療機関内処方オーダー番号を記載する。

XML 詳細

/ClinicalDocument/infulfillmentOf/order/			M
id/		処方箋 ID・処方オーダー番号	M
@extension	半角英数	処方箋 ID・処方オーダー番号	R
@root	半角数記	処方箋 ID の場合： 1.2.392.200250.3.3.3(固定) 処方オーダー番号の場合： 1.2.392.200250.3.3.3.N N: "1"+ 10桁保険機関番号	M

※処方オーダー番号を取得できない場合は、extension 属性は空値とする。

XML サンプル

```

<!-- 処方オーダー番号 -->
<order>
  <!-- 処方箋ID -->
  <id extension="D2009090101" root="1.2.392.200250.3.3.3"/>
  <!-- 処方オーダー番号 (医療機関) -->
  <id extension="02009090101" root="1.2.392.200250.3.3.3.4710123456"/>
</order>

```

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

10.6. 処方実施情報

処方の発行に係る情報を記載する。

XML 詳細

/ClinicalDocument/documentationOf/ serviceEvent/			
code/		実施区分	M
@code	半角数	01：処方指示	M
@codeSystem	半角英数	実施区分コード表の OID 固定：1.2.392.200250.2.2.11	M
effectiveTime		処方指示有効期限	M
low		開始日	
@value	半角数	YYYYMMDD	M
high		終了日	
@value	半角数	YYYYMMDD	M
performer/		処方発行医師	M
@typeCode	半角英	“PRF”に固定	M
assignedEntity/			M
id/		予約項目	M
@nullFlavor	半角英	“NI”に固定	R
representedOrganization/		医療機関情報	M
id/		医療機関番号情報	M
@extension	半角英数記	保険機関番号	M
@root	半角数記	保険機関コード表の OID 固定：1.2.392.200250.2.2.1	O
name/		医療機関名称	M
@use	半角英	カナ漢字区分：IDE=漢字	R
text()	全角	例：浦添クリニック	M

XML サンプル

```

<!-- 実施情報 -->
<documentationOf>
  <serviceEvent>
    <!-- 実施区分 -->
    <code code="01" codeSystem="1.2.392.200250.2.2.11" displayName="処方指示"/>
    <!-- 実施日 -->
    <effectiveTime value="20071024"/>
    <!-- 実施者 -->
    <performer typeCode="PRF">
      <assignedEntity>

```

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

```

<!-- 予約項目 -->
<id nullFlavor="NI"/>
<assignedPerson>
  <!-- 処方医師氏名 -->
  <name use="IDE">テスト 太郎</name>
  <name use="SYL">テスト タロウ</name>
</assignedPerson>
<!-- 処方実施医療機関 -->
<representedOrganization>
  <!-- 医療機関番号 -->
  <id extension="9911234567" root="1.2.392.200250.2.2.1"/>
  <!-- 医療機関名称 -->
  <name use="IDE">浦添薬局</name>
</representedOrganization>
</assignedEntity>
</performer>
</serviceEvent>
</documentationOf>

```

10.7. 処方指示情報ボディ部

10.7.1. ボディ部に記載される項目

処方指示情報 CDA のボディ部には処方に関する情報が記載される。ボディ部に含まれるセクションは以下の通りである。

セクション名	内容
処方指示情報	医薬品ごとの処方薬、用法、用量など
保険・公費情報	当該処方にかかわる保険、公費情報
処方備考情報	当該処方に対する備考情報

10.7.2. ボディ部基本構造

ボディ部は、structuredBody 内に 1 つの component を持つ。各 component 内には 1 つの section があり、「処方せん情報」に対応する。

```

<ClinicalDocument>
ヘッダ部・・・
<component>
  <structuredBody>
    <!-- 処方箋情報 -->
    <component>
      <section>
        ...
      </section>
    </component>
  </structuredBody>
</component>
</ClinicalDocument>

```

10.7.3. 処方指示情報セクション

処方指示情報セクションは、セクション区分および医療機関で発行された処方薬に関する

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

情報が記載される。調剤実施記載の単位は、処方箋に記載された剤単位となり、処方箋に記載された剤の数分繰り返される。このセクションには以下の項目が記載される。

- セクション区分コード
セクション区分コードは、本セクションの内容を表すコードを記載する。「処方指示情報セクション」の場合は「01」を記載する。
- 処方指示情報
処方指示に含まれる薬剤の情報を記載する。処方指示情報は、内部的に次の要素を持つ。
- 処方内容文字列
処方箋に指示された薬剤名、用量、用法、日数を文字列形式で記載する。各要素の間は全角セミコロン「;」で区切る。例：「ワーファリン錠0.5mg;0.5錠;1日1回朝食後;14日分」
- 処方指示された薬剤情報
処方箋に記載された薬剤の薬剤コード、コード体系番号のOID、薬剤の名称を記載する。薬剤コードはHOT9、または、YJコードを使用する。
- 用法、用量
用法は標準用法コードを使用する。

XML 詳細

/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/			M
code/	半角英数	セクション区分コードとOID	M
@code	半角数記	セクション区分コード 処方指示情報は"01"固定	M
@codeSystem	半角数記	セクション区分コード表のOID 固定：1.2.392.200250.2.1.2.2	M
title/	全角	“処方指示情報”（固定）	M
text/		処方内容文字列	M
list/			M
item/	全半角	薬剤ごとに、 薬剤名；用量；用法 の形式で記載する。 区切り文字は全角コロンとする。	1..*
entry/substanceAdministration/		薬剤ごとの処方指示情報	1..*
@classCode	半角英	SBADM（固定）	M
@moodCode	半角英	RQO（固定）	M

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

code/		剤型情報	M
@code	半角数	固定：101	M
@codeSystem	半角数記	固定：1.2.392.200250.3.2.2	M
@displayName	全角	固定：剤型区分	M
value/			M
@xsi:type	半角英	固定：CE	M
@code	半角数	1:内服、2:頓服、3:外用、 4:内服滴剤、5:注射、6:医療材料、 9:不明	M
@codeSystem	半角数記	1.2.392.200250.2.2.17 (固定)	M
@displayName	全半角	@code に準じた文字列	M
id/		RP 番号	M
@extension	半角数	処方指示の RP 番号	M
@root	半角数記	1.2.392.200250.2.3.1 (固定)	M
id/		服薬順序 (不均等処方の場合)	0..1
@extension	半角数	処方指示の服薬順序	M
@root	半角数記	1.2.392.200250.2.3.1 (固定)	M
effectiveTime/		開始・終了日	M
@xsi:type	半角英	IVL_TS (固定)	M
low/	半角数	開始日：YYYYMMDD	M
high/	半角数	終了日：YYYYMMDD	M
effectiveTime/		用法	M
@operator	半角英	A (固定)	M
@xsi:type	半角英	EIVL_TS (固定)	M
event/			M
@code	半角英数	用法コード	M
@codeSystem	半角数記	標準用法コードの場合： 1.2.392.200250.3.2.4 医療機関内部コードの場合： 1.2.392.200250.3.2.4.N N: "1" + "10 桁保険機関番号"	M
@displayName	全半角	@code に準じた用法文字列	M
doseQuantity/		一回量	M
@value	半角数	数量	M
@unit	半角英数	単位	R

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

doseCheckQuantity/		一日量	R
numerator/			M
@xsi:type	半角英	PQ (固定)	M
@value	半角数	数量	M
@unit	半角英数	単位	M
denominator/			M
@xsi:type	半角英	PQ (固定)	M
@value	半角数	1 (固定)	M
@unit	半角英数	d (固定)	M
consumable/ manufacturedProduct/ manufacturedLabeledDrug/		医薬品名	M
code/		薬剤コード	M
@code	半角英数記	薬剤コード	R
@codeSystem	半角数記	薬剤コード表の OID。 “1.2.392.200250.2.2.4” (HOT9)、 “1.2.392.200250.2.2.7” (YJ) のいずれかを指定する。	R
@displayName	全半角英数記	薬剤名文字列	M
consumable/ manufacturedProduct/ manufacturedMaterial/		処方された薬剤の情報 (一般名処方の場合)	M
code/		一般名コード	M
@code	半角英数記	一般名コード	R
@codeSystem	半角数記	一般名コード表の OID。※未定	R
@displayName	全半角英数記	一般名文字列	M
entryRelationship		投与総量 (日数指定できない場合)	0..1
@typecode	半角英	REFER (固定)	M
@inversionInd	半角英	false (固定)	M
supply			M
@classCode	半角英	“SPLY”固定	M
@moodCode	半角英	INT (固定)	M
quantity/		投与総量	M
@value	半角数	数量	M
@unit	半角英数	単位	R

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

entryRelationship/		薬品補足情報	0..*
@typecode	半角英	COMP (固定)	M
observation/			M
@classCode	半角英	OBS (固定)	M
@moodCode	半角英	RQO (固定)	M
code/			M
@code	半角数	固定：281	M
@codeSystem	半角数記	固定：1.2.392.200250.3.2.2	M
@displayName	全半角	固定：薬品補足情報	M
value/			M
@xsi:type	半角英	固定：CE	M
@code	半角数	薬品補足情報コード	M
@codeSystem	半角数記	1.2.392.200250.3.2.5 (固定)	M
@displayName	全半角	@code に準じた文字列	M
originalText	全半角	自由記載する場合に使用	
entryRelationship/		用法補足情報	0..*
@typecode	半角英	COMP (固定)	M
observation/			M
@classCode	半角英	OBS (固定)	M
@moodCode	半角英	RQO (固定)	M
code/			M
@code	半角数	固定：181	M
@codeSystem	半角数記	固定：1.2.392.200250.3.2.2	M
@displayName	全半角	固定：用法補足情報	M
value/			M
@xsi:type	半角英	固定：CE	M
@code	半角数	用法補足情報コード	M
@codeSystem	半角数記	1.2.392.200250.3.2.6 (固定)	M
@displayName	全半角	@code に準じた文字列	M
originalText/	全半角	自由記載する場合に使用	O

XML サンプル

```

<!--処方指示情報-->
<component>
  <section>
    <!--セクション区分-->
    <code code="10" codeSystem="1.2.392.200250.2.1.2.2" displayName="処方指示情報"/>
  
```

電子的処方指示・調剤実施情報提供書記述仕様 東京大学	Version 0.99c 2015/04/30
-------------------------------	-----------------------------

```

<title>処方指示情報</title>
<text>
  <list>
    <item>プレマリン錠 0.625mg ; 1; 錠; 1日1回 夕食後服用; 45日分</item>
  </list>
</text>
<!--1つめのRxの記述-->
<entry>
  <!--用法の記述-->
  <substanceAdministration classCode="SBADM" moodCode="RQO">
    <!--R P 番号-->
    <id extension="1" root="1.2.392.200250.2.3.1"/>
    <!-- 剤型区分 -->
    <code code="1" codeSystem="1.2.392.200250.2.2.17" displayName="内服"/>
    <text>プレマリン錠 0.625mg ; 1; 錠; 1日1回 夕食後服用; 45日分</text>
    <!--医科用法-->
    <effectiveTime xsi:type="IVL_TS">
      <low value="20100624"/>
      <high value="20100808"/>
    </effectiveTime>
    <effectiveTime operator="A" xsi:type="EIVL_TS">
      <event code="Y1010024" codeSystem="1.2.392.200250.3.2.4.19911234567" displayName="
1日1回 夕食後服用"/>
    </effectiveTime>
    <!--一回量-->
    <doseQuantity value="1" unit="{TBL}"/>
    <!--日量-->
    <doseCheckQuantity>
      <numerator xsi:type="PQ" value="1" unit="{TBL}"/>
      <denominator xsi:type="PQ" value="1" unit="d"/>
    </doseCheckQuantity>
    <!--薬剤情報-->
    <consumable>
      <manufacturedProduct>
        <manufacturedLabeledDrug>
          <code code="2479004F1033" codeSystem="1.2.392.200250.2.2.7" displayName="プレ
マリン錠 0.625mg"/>
        </manufacturedLabeledDrug>
      </manufacturedProduct>
    </consumable>
    <!--投与総数：日数指示できない場合-->
    <entryRelationship typeCode="REFR" inversionInd="false">
      <supply classCode="SPLY" moodCode="INT">
        <quantity value="45" unit="{TBL}"/>
      </supply>
    </entryRelationship>
    <!--薬品補足情報-->
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="RQO">
        <code code="281" codeSystem="1.2.392.200250.3.2.2" displayName="薬品補足情報"/>
        <value xsi:type="CE" code="99" codeSystem="1.2.392.200250.3.2.5" displayName="後
発品への変更不可">
          </value>
        </observation>
      </entryRelationship>
    <!--用法補足情報-->

```